



Sekison 通信

教育目標◇◇未来をひらく 石川の子◇◇

R5・12・1
NO, 20
文責：校長酒井



師走も，群れて遊び，叱られて育つ。

今週は，学習指導研修期間のため，早い時間のお帰りが続きました。

学校前で下校指導をしたその足でモトガッコへ。目的は，児童クラブの子ども達の様子確認と真っ直ぐに家に帰らずに道草を食べている!?高学年の子ども達への注意。モトガッコに着くと早速見つけました，元気に遊びまわる低・中学年の子どもたち，そして，どう見ても高学年と思われる5・6人の姿。

児童クラブの先生と情報交換をしながら遠目に見ていると，夢中で遊んでいた高学年の子ども達，校長の姿が目に入り「これはまずい」と思ったのでしょうか，デッキの上に放り投げたランドセルを背負うと蜘蛛の子を散らしたように帰り始めました。気持ちは分かりますがやはり下校途中ですから野放しにはできません。しかし，「お迎えの車に無言で当たり前のように乗り込む子と，モトガッコで少し遊んでから自分で歩いて家に帰る子の，どちらが本校の目指す子どもの姿だろう。」振り返りながら，すごすごと帰路に着く子ども達の姿を見ながらしばし思案…。と，気づけば，目の前に黄色い帽子が2つ。

校長先生，あのね，校長先生は部屋で何してるの？

部屋!?校長室のことかな？

そうそう，校長室。そこで何してるの？

校長先生はね…，いっぱい考え事をしてます。たまにお菓子も食べてるけど。

え〜おかし!?ずる〜い。

うそうそ，でもコーヒーは飲むよ。それとね，秘密だけど，ちょっと早めに給食を食べてます。

え〜いいなあ。

検食の説明も加えようと思ったのですが，2つの黄色い帽子はすぐに離れていってしまいました。明日1年生の間で，校長は「校長室でボーッとしながら，コーヒーを飲んで早弁している。」と，噂が広まるのでは…，一抹の不安もよぎりましたが，あっという間に遊具に飛び乗り歓声を上げる二人の姿を見て，何とも言えない嬉しい気持ちにもなりました。



今年もあと一月となりました。群がり遊ぶ子ども達を見ながら，「小さなトラブルは絶えなかったな〜」と，反省も残ります。けんか，器物破損，危険な遊び…，重篤ないじめこそありませんでしたが，意地悪や仲間はずれはありました。昔は「けんか両成敗」とばかりに，放っておくと自然に仲直りすることが多かったのですが，今はそうはいきません。丁寧に互いの言い分を聞いて，事実確認をし，これからどうしたらよいか教師と一緒に考えます。ありがたいのは，保護者の皆様が過度に反応せずに，学校の指導に一任して下さる事です。内心は不安な方もいるでしょうが，友だち関係は一朝一夕に築かれるものではありませんし，互いの距離の取り方も経験を通して学ぶものです。ですからある程度，見守る時間も大切です。嘘もつきますし，悪いことをするのも子どもですので，スタッフには「叱ることも我々の大切な役目」と説き，責任は校長がとると添えています。

子どもは，群れて遊び，間違いや失敗を繰り返しながら善悪の判断を身につけ成長します。

12月も「石小っ子」の5年後10年後を見据えた教育に，スタッフ一丸となって取り組みます。保護者の皆様には引き続きのご理解とご協力をお願いします。